



MobileSheetsPro

主要な操作

Revision 1 for MobileSheetsPro v2.1.6

©2015-2018 Zubernsoft

Translation: Hideto Iio

目次

はじめに	3
ファイルのインポートとソングの作成	3
フォルダーにある全ファイルのバッチインポート	3
セットリストの作成	4
セットリストの削除	5
セットリストの名称変更	5
ソングの編集	5
一括編集	6
ソングへのオーディオの追加	6
ソングやグループの削除	7
ソングの削除	7
グループ(セットリスト、コレクション、キーなど)の削除	7
ソングやセットリストの印刷	7
ソングやセットリストのシェア(共有)	8
ソングのシェア	8
セットリストのシェア	8
ソング一覧の作成	9
ソングへの書き込み(アノテーション)	9
ノート(注釈)の追加	10
テキストや ChordPro ファイルの設定と編集	10
移調	10
ソング絞り込みにコレクションを活用	11

大きな PDF ファイルの分割.....	11
CSV ファイルを利用して.....	11
PDF ブックマークを利用して.....	12
スニペット作成機能を利用して.....	12
ソングエディターを利用して.....	13
デバイスを接続してページめくりを同期.....	13
ペダルの接続と使用.....	14
接続されたペダルでバーチャルキーボードを有効にする.....	14
表示モードの切替え.....	15
ページのクロップ(切り取り).....	16
自動スクロール設定.....	16
リンクポイントを使ってページ間をジャンプ.....	17
ライブラリーのバックアップ.....	17
バックアップファイルからのライブラリーのリストア.....	18
よくある質問と問題.....	18
ソングオーバーレイを表示したり、楽譜を拡大できない.....	18
楽譜へのアノテーション(書き込み)が一切出来ない.....	18
MOBILESHEETSPRO の利用時にインターネット接続は必要ですか?.....	19

はじめに



このガイドは、ファイルのインポート、ソングへの書き込み、ライブラリー管理など MobileSheetsPro の一般的なタスクをステップバイステップで解説するものです。必要な操作がこのガイドに掲載されていない場合は、フルマニュアルを参照してください。 <http://www.zubersoft.com/mobilesheets/MobileSheetsPro-JP.pdf>




ファイルのインポートとソングの作成

ファイルをインポートする手っ取り早い方法





- 1) ライブラリー画面の上にある  ボタンをタップします。
- 2) タブレットのファイル  Local File か、Dropbox  Dropbox か、Google Drive  Google Drive か、選択します。
- 3) インポートしたいファイルのあるフォルダーまで移動します。
- 4) ソングを作成したい各ファイルをタップし、画面下にある OK ボタンをタップします。
- 5) インポート設定の画面が表示されるので、必要なメタデータを設定し(タップしてキーパッドを利用します)、OK をタップします。
- 6) 作成されたソングがライブラリー画面のソングタブに表示されます。

フォルダーにある全ファイルのバッチインポート

- 1) ライブラリー画面の一番上にある  をタップします。
- 2)  Batch Import を選択して、バッチインポート画面を表示させます。

- 3)  をタップしてインポート元のフォルダーを選択します。Dropbox からインポートするときは、ファイル一覧画面の右上にある  のアイコンをタップします。Google Drive であれば  のアイコンです。正しくフォルダーを選択したら、OK をタップします。
- 4) .pdf のように、特定の種類のファイルのみをインポートしたい時はファイルフィルターを設定します。
- 5) 作曲者やキー情報など、ソングのメタデータを必要に応じて設定します。
- 6) スクリーン右上にある Start をタップしてインポートを開始させます。
- 7) インポート完了の画面を閉じると、作成された全ソングがライブラリー画面のソングタブに表示されます。

セットリストの作成


- 1) ライブラリー画面の一番上にあるタブをタップ  します。
- 2) 画面右隅にある  をタップします。
- 3) セットリストの名前を入力します。
- 4) セットリスト編集画面で、右側のリストからソングを選択するとセットリストの末尾に追加されます。ソングをドラッグして適当な場所へ挿入できます。セットリスト中でソングの順番を変えるときは  を上下にドラッグします。セットリストからソングを除去するには  をタップします。
- 5) 編集が終わったら、タブレットの戻るボタンをタップします。

- 6) セットリストを読み込むには、セットリストタブ上で対象リストの名前をタップして、「すべてロード」をタップします。セットリスト中の特定のソングを表示するには、そのソングの名前をタップします。


セットリストの削除

- 1) セットリストタブで、対象のセットリストを長押しします。
- 2) 画面上に表示される  **EDIT** をタップします。


セットリストの名称変更

- 1) セットリストタブで、対象のセットリストを長押しします。
- 2) 画面右隅のオーバーフローメニュー  をタップします。
- 3) **Rename** 項目をタップします。



ソングの編集

- 1) ライブラリー画面でソング名を長押しして、選択モードにします(チェックボックスが表示されます)。
- 2) 画面一番上の  **EDIT SONG** をタップします。
- 3) メタデータの変更は、フィールドタブで行います。
- 4) ファイルを追加・削除したり、クロップしたり、ページの回転やページ順の変更は、ファイルタブで行います。
- 5) オーディオファイルの追加を、オーディオタブで行います。
- 6) MIDI コマンドの追加は MIDI タブです。

一括編集


- 1) 複数のソングを一度に編集するには、まずライブラリー画面のソング名を長押しして選択モード(チェックボックスが表示されます)にし、編集する各ソングをタップします。
- 2) 画面上の  をタップします。
- 3) 必要に応じて、全ソングに共通のメタデータを設定します。チェックボックスが隣にある項目だけが変更されます。
- 4) OK をタップして編集を終了します。

ソングへのオーディオの追加


- 1) ソングエディターでオーディオタブを表示します。
- 2) タブレット上のファイルを参照する  アイコンをタップするか、 でファイル操作の外部アプリケーションを起動します。
- 3) 1つ以上オーディオファイルを追加したら、ソングエディターの右上にあるOK ボタンをタップして変更を保存します。
- 4) ソングをタップして、読み込みます。
- 5) 画面中央をタップしてオーバーレイ画面を表示させると、オーディオプレイヤーが表示されます(オーバーレイ上の再生ボタンで切り替わります)。
- 6) オーディオプレイヤー上の再生ボタンでオーディオ再生を開始します。

ソングやグループの削除



ソングの削除

- 1) ライブラリー画面上でソングを長押しして、選択モードにします(チェックボックスが表示されます)。
- 2) 画面上の  **DELETE SONG** を選択します。
- 3) 削除確認の画面が表示されます。

グループ (セットリスト、コレクション、キーなど) の削除

- 1) タブ上で対象のグループを長押しして、選択モードにします(チェックボックスが表示されます)。
- 2) 画面上の  **DELETE** を選択します。
- 3) 削除確認の画面が表示されます。


ソングやセットリストの印刷

- 1) ソングやセットリストを印刷するには、まずソングやセットリストを長押しして選択モード(チェックボックスが表示されます)にし、印刷したい各ソングやセットリストを選択します。
- 2) 画面右上のオーバーフローメニュー  をタップします。
- 3) メニューから  **Print** をタップします。


- 4) 印刷設定を確認し、印刷ジョブを送信します。注意：印刷ジョブをクラウドやネットワークプリンターへ送信するには、PrinterShare などの印刷サービスをインストールしておく必要があります。

ソングやセットリストのシェア(共有)

ソングのシェア

- 1) ソングやセットリストを長押しして選択モード(チェックボックスが表示されます)にし、シェアしたい各ソングをタップします。
- 2) 画面上の  を選択します。
- 3) 全ソングを含む単一のファイルとして他の MobileSheetsPro ユーザーへシェアしたい場合は、「.msf としてシェア」をタップします。ソングに使われているファイルだけをシェアする場合は「ファイルをシェア」を選択します。
- 4) ファイルをシェアするのに使用するアプリを選択します。
- 5) シェアする属性をファイルシェア画面で決めたら、OK をタップします。


セットリストのシェア

- 1) ソングやセットリストを長押しして選択モード(チェックボックスが表示されます)にし、シェアしたい各セットリストをタップします。
- 2) 画面上の  をタップします。
- 3) 全セットリストと、それを構成する全ソングを単一のファイルでまとめて他の MobileSheetsPro ユーザーとシェアしたい場合は、「ソングとファイルをシェア」をタップします。セットリスト中のソングに使われているファイルだけをシェアする場合は「ファイルをシェア」を選択します。他の MobileSheetsPro ユーザー(同じソングを自身のライブラリーにすでに持っている


る)とセットリストだけをシェアする場合は、「ソングリストのシェア」を選択します。

- 4) ファイルをシェアするのに使用するアプリを選択します。
- 5) 「ソングリストのシェア」を選択した場合は、作成されシェアされるファイルに名前をつけます。必要なオプションを選択し、シェアする属性をファイルシェア画面で決めたら、OK をタップします。


ソング一覧の作成

- 1) ライブラリー画面でセットリストを長押しして選択モード(チェックボックスが表示されます)にし、対象の各セットリストをタップします。
- 2) 画面右上のオーバーフローメニュー  をタップします。
- 3) 「ソングリストの生成」をタップします。
- 4) ソングリストを受け取るアプリを選択します。


ソングへの書き込み (アノテーション)

- 1) ソングを読み込んで、書き込みたいページまでめくります。
- 2) ソングオーバーレイの右上にある  アイコンをタップするか、楽譜を三本指タップして、アノテーションモードに切替えます。
- 3) 右上にあるツールを利用します。ペンツールでは、楽譜上をドラッグして書き込みを行います。各ツールの設定ウィンドウでプロパティを変更します。
- 4) 画面右上の「保存」をタップして書き込みを保存します。ページをめくるには右上の矢印アイコンをタップします。


ノート(注釈)の追加

- 1) ソングを読み込んで、画面中央をタップしてオーバーレイを表示させます。
- 2)  アイコンをタップしてノート画面を表示させます。
- 3) ノート画面の真ん中をタップして、編集コントロールに表示させたいノートを入力します。
- 4) ソングをロードした時にノートを表示させたい場合は、ノート画面の上にあるチェックボックスをタップします。

テキストや ChordPro ファイルの設定と編集

- 1) テキストや ChordPro ファイルをインポートしてソングとして読み込みます。
- 2) 画面中央をタップしてオーバーレイを表示させます。
- 3) オーバーレイ右上の  アイコンをタップします。
- 4) ChordPro ファイルの表示設定を変更するには、**Text Display Settings** をタップします。
- 5) ファイルを編集するには、**Edit File** をタップします。

移調



- 1) テキストまたは ChordPrd ファイルを読み込みます。
- 2) 画面中央をタップしてオーバーレイを表示させます。
- 3) オーバーレイ右上にある  アイコンをタップします。
- 4) 矢印アイコンをタップして、ソングのキーを変更します。

ソング絞り込みにコレクションを活用

- 1) コレクションタブを表示し、新規コレクションを作成してソングをアサインします。
- 2) タブレットの戻るボタンを使ってライブラリー画面に戻り、ソングタブを表示します。
- 3) 左側のフィルターバーで、「コレクション」の隣にあるドロップダウンをタップします。
- 4) 絞り込み用にコレクションをいくつか選択します。「含む」モードの場合は、コレクションに関連するソングのみが表示されます。
- 5) コレクションをこのように活用して、所属するバンドといった区分で、ソングの絞り込みに利用します。



大きな PDF ファイルの分割

CSV ファイルを利用して



- 1) PDF ファイルから取り出したい要素を記述した CSV ファイルを作成します。
この CSV ファイルは PDF ファイルと拡張子を除いて同じ名前であればなりません。CSV ファイルの作成方法はフルマニュアルを参照してください。
- 2) ライブラリー画面上の  **IMPORT** をタップします。
- 3) ドロップダウンメニューから  **CSV or PDF Bookmarks** をタップします。
- 4) PDF ファイルと同じ場所に置いておいた CSV ファイルを選択します。

- 5) 作成したい各ソングをタップします。注意：既存のソングを再インポートして更新することはできません。

PDF ブックマークを利用して


- 1) ライブラリー画面上の  をタップします。
- 2) ドロップダウンメニューから  をタップします。
- 3) PDF ファイルを選択します。
- 4) PDF 中に含まれている各ブックマークが画面に表示されます。作成する各ソングをタップします。

スニペット作成機能を利用して

- 1) まず、大きな PDF をひとつのソングとしてインポートし作成します。
- 2) ソングをタップして読み込みます。新規ソングとして取り出したいページ番号を確認しておきます。
- 3) 画面中央をタップしてソングオーバーレイを表示させます。
- 4) オーバーレイ左下の  をタップしてドロップダウンメニューを表示させ、
 をタップします。
- 5) 新しいソングに名前をつけます。
- 6) ページの項目をタップして、このソングのどのページから新しいソングとして切り出すかを指定します。
- 7) 適宜オプションを設定して OK をタップすると、新しいソングが作成されます。

- 8) 同じ PDF から切り出したい各ソングごとに、ステップ 4 から 7 を繰り返します。

ソングエディターを利用して





- 1) まず、大きな PDF をひとつのソングとしてインポートし作成します。
- 2) ライブラリー画面上でそのソングを長押しして選択し、画面上の  をタップします。
- 3) 分割後の新規ソングの名前を指定します。
- 4) ファイルタブを表示してページ順序の項目をタップします。新規ソングへ含めたい全ページを、ページ順序に記載します。
- 5) OK をタップすると、同じ PDF ファイルを共有するソングが作成されます。
- 6) 各ソングごとにステップ 2 から 5 を繰り返します。

デバイスを接続してページめくりを同期

- 1) 同期したい各デバイス上で、画面右上のオーバーフローメニュー  をタップし、  を選択します。
- 2) 「接続に使用」ドロップダウンから WiFi または Bluetooth を選択します。
- 3) 接続されたスレーブデバイスをコントロールするプライマリー(親)デバイスで、  ボタンをタップします。
- 4) 新しくグループに名前をつけ、適宜設定を選択します。
- 5) 各スレーブデバイス上で、リストに表示されたグループをタップして選択し、  ボタンをタップします。

- 6) プライマリーデバイスでソングやセットリストを選択したり、ページをめくります。設定に応じて、ソングやセットリストがスレーブデバイス上に表示されたり、ページめくりが同期して行われます。

ペダルの接続と使用

- 1) Bluetooth ペダルを使う場合、まずペダルをデバイスとしてペアリングします。USB ペダルを使う場合、ペダルをタブレットへ接続します。
- 2) MobileSheetsPro の右上にあるオーバーフローメニュー  をタップして、 **Settings** をタップします。
- 3) 画面左側にある **Touch & Pedal Settings** を選択します。
- 4) 画面右側にある「ペダルアクション」をタップします。
- 5)  ボタンをタップします。
- 6)  ボタンをタップします。
- 7) アクションを設定したいペダルを踏みます。
- 8) キー項目にキーが表示されたら、OK をタップします。
- 9) このペダルで実行させるアクションを表示されたリストの中から選びます。
- 10) 必要に応じて、他のペダルでもステップ 5 から 9 を繰り返します。

接続されたペダルでバーチャルキーボードを有効にする


- 1) タブレットの設定画面を開きます。
- 2) 言語と入力、をタップします。
- 3) 物理キーボード(古いデバイスでは「デフォルト」と表示されるかもしれません)、をタップします。

- 4) 「バーチャルキーボードを表示」を ON にします(古いデバイスでは「ハードウェア：物理キーボード」をオフにする必要があるかもしれません)。



デバイスによっては設定画面からバーチャルキーボードを有効にできないかもしれません。そのようなデバイスの場合は、以下の手順を試してください。

- 1) Google Play ストアで、「Hacker's Keyboard」をインストールします。
- 2) タブレットの言語と入力の設定で、「Hacker's Keyboard」をデフォルトキーボードとして設定します。
- 3) 「Hacker's Keyboard」の設定(キーボード後ろの歯車かマイクアイコンを長押し)で、画面をスクロールして「Show Soft Keyboard」を探してチェックを入れると、「Always」(常に)が表示されます。





表示モードの切替え

- 1) ソングを読み込み、画面中央をタップしてオーバーレイを表示させます。
- 2) オーバーレイ下にある  アイコンをタップします。
- 3) タブレットの向きごとの設定が表示されます。上にあるドロップダウンで切替え可能です。
- 4) 「表示モード」を変更すると、画面裏側でページが読み直されます。「1 ページ」「半ページ(半ページずつめくる)」「2 ページ(横置きの場合のみ)」「垂直スクロール」から選択できます。
- 5) 必要であれば、「ソングにデフォルトの表示モードを利用」のチェックをはずすことでソングごとに設定を変更することができます。



ページのクロップ(切り取り)

- 1) ソングを読み込み、画面中央をタップしてオーバーレイを表示します。
- 2) オーバーレイの左下にある  アイコンをタップします。
- 3) ポップアップメニューから  Crop をタップします。
- 4) クロップ画面で、ページを切りとる青い四角をドラッグします。青い四角の外側の部分は表示されません。
- 5) ソング中の全ページを自動的にクロップするには「自動クロップ」ボタンをタップします。
- 6) 元々のファイルへ影響を与えることなく、クロップ範囲はいつでも変更できます。

自動スクロール設定

- 1) ソングを読み込み、画面中央をタップしてオーバーレイを表示させます。
- 2) オーバーレイ左下の  をタップしてメニューを表示し、
 Scroll Settings をタップします。
- 3) 必要に応じて設定を変更し、OK をタップします。
- 4) スクロールを開始するには、ステップ 2 で表示させたメニューで
 Start Scrolling をタップするか、画面右下をタップしてクイックアクション
ボックスを表示させ  をタップします。

リンクポイントを使ってページ間をジャンプ

- 1) ソングを読み込み、画面中央をタップしてオーバーレイを表示させます。
- 2) オーバーレイ右下の  をタップします。
- 3) 表示されたウィンドウ右下にある  をタップします。
- 4) ジャンプ元となるページ上でタップしてリンクポイントを配置します。
- 5) ページスライダーを使ってジャンプ先のページまでスワイプします。
- 6) ジャンプ先ページのジャンプする場所をタップします。
- 7) ステップ 4 で配置したリンクポイントをタップすると、ステップ 5 で指定した場所までジャンプします。ジャンプ先が明るく表示されます。

ライブラリーのバックアップ


- 1) 画面右上のオーバーレイメニュー  をタップして、  **Settings** を選択します。左側のリストから **Backup and Restore** を選択します。
- 2) 「ライブラリーのバックアップ」をタップします。
- 3)  をタップして、バックアップファイルの保存先を指定します。必要であれば、ブラウザー画面の右上にある  や  のアイコンをタップして Dropbox や Google Drive を指定することもできます。
- 4) OK をタップすると、ライブラリーのすべてを含む単一の.msb ファイルが作成されます。

バックアップファイルからのライブラリーのリストア


- 1) 画面右上のオーバーフローメニュー  をタップして、 **Settings** を選択します。
- 2) 左側の一覧から **Backup and Restore** をタップします。
- 3) 「バックアップからライブラリーをリストア」をタップします。
- 4)  アイコンをタップして、.msb バックアップファイルを選択します。必要であれば、ブラウザー画面の右上にある  や  のアイコンをタップして Dropbox や Google Drive にあるファイルを指定することもできます。
- 5) OK をタップして、バックアップファイル中の全ファイルを展開させます。ライブラリー全体を完全に置き換えてしまう点に注意してください。

よくある質問と問題

ソングオーバーレイを表示したり、楽譜を拡大できない

たいていパフォーマンスモードになっています。パフォーマンスモードを解除するには、フローティングツールバーのライブラリー画面の右下にある  アイコンをタップします。これでズームやソングオーバーレイが利用できるようになります。

楽譜へのアノテーション(書き込み)が一切出来ない

通常、アノテーションエディター上で意図せずスタイラスモードになってしまったことが原因です。スタイラスモードを解除するには、アノテーションエディターで画面左上にある  をタップし、スタイラスモードオプションをタップします。指の操作でアノテーションが記入できるようになります。

MOBILESHEETSPRO の利用時にインターネット接続は必要ですか？

Google Play 版では、ライセンス確認の際にのみ何回かインターネット接続が必要で、その後はライセンス情報はキャッシュに保存されさらにインターネット接続が必要になることはありません。Amazon App Store 版ではライセンス情報更新のために毎週か、さらに頻繁に Amazon App Store へログインしなければなりません、MobileSheetsPro 自体がインターネット接続を必要とすることはありません。